

支援法と介護保険

2006年7月29日

ピープルファースト東久留米 代表 小田島栄一

介護保険は、何で僕たちのこと、こんな目になっていくのか。僕は今までのように使った方がいいなと思ったのは、施設に入っている人が出せなくなっていくことが、すごく皆に悪いことではないかなと思います。今まで皆も施設はいらないうる言っていたのに、そんなことでは許さない。

皆も、こんな案ではだめなんだと国に言っていくことになるように、僕たちだって人間だ。生きる権利があるよ。負けないように闘っていただければいいなと思います。ピープルは、勝ち取るまで闘っていくよ。

僕たちのことをわかってくれない厚生省

きれいななりしている厚生省

厚生省、何様さと言っているみたいだな

もっと障害者のことを考えてない

厚生省はボーナスもらって何億のお金でいる

障害者は頭にきてる

今は、障害者は何にもできないのをわからない。何でもっとわかるようにしようと思わないのか。厚生省の人のまわりに障害者がいたらどうなんですか。僕たちだって人間じゃないか。頭の案で見ないでください。役場の人も同じで考えてない。1時間で何ができますか。本当にだめな案ばかり。

介護で出かける時の介護は、どこに行くのかも介護者がいないと行けなくなっていく。会議に行くことも同じです。行きたいところもいけなくなります。

負担はやめてもらいたい。国は何も言わないで決めているのは何で。お金がないうそついている。あるのに使わせない。道路に使ったり、い

ろんなこと^{つか}で使っているのは厚生省^{こうせいしょう}であるのに、役所^{やくしょ}も厚生省^{こうせいしょう}の言^いなりになっている。こんな意見^{いけん}は誰^{だれ}でも聞^きかないよ。鬪^{たたか}って勝^かつ。

何^{なん}でこんな介護保険^{かいごほけん}になったのか。国^{くに}がお金^{かね}がないなんて言^いっているからです。本当^{ほんとう}はあるのに障^{しょう}害^{がい}者^{がいしや}のこと、本当^{ほんとう}にわかつてくれない。厚生省^{こうせいしょう}の人^{ひと}たちは、本当^{ほんとう}にわからなくなっています。

しえぼと かいいお
けん

1 かいい ^{おはん} は、なんでもいふく
たちのことこんなめになてい
くか、いふくは、いままであかた
おかいなとおもなの、
つりつに あいてるしとカ..
たけなくなっていくこと
か、こゝろみん なるいとし
てわなにかたとおもいます
いままでみんなをつりつは
いろいろなとけていたのに

そんなことをやるさうい
みんなもこんなはんで..
はたぬなんたどきにゆ
ていくことなるおに
ぼくたちたてにんげんや
いきるせんじかあるよ
おれなよにたなかって
いければいなおそい
ます。でーあるはかつと
うあてたたかていくよ

はるくたちのことおわ
かてくれない。せそ
きれいな なりしている
こせそなんさまさと
ゆて りるみたいたち
もこそかいやのことお
かんかえてない
こせそはほなつそろて
なんおくのおかねて
いるそかやはあたま
にきてる

いあわそか、いやは
なにそてきな、のあ、あからない
なんでもとわかるふにきと
おもわなりのかこせそのしと
のまわりにそかいやかいた
うそなんです、か、ほくたちたて
にんげんやないか、あまりのはんで
みないてくろさ、いやくは、めしと
もあなしてかんかえてない
1じかんでなにかてきますか
おとにたぬはんばかり

かいこいでかけるとき
のかいにはどこにいくのも
かいこやかいなといけなくな
っていくかいじにいくこともおな
いです。いきたいときもいけなくな
ります

- ① うたは やめてそろいた
いくにわなにもゆわたりて
きかているのはなくにおか
わかないうそいっている
あるのはつかわせない
とるにつかたりいるんた
こじつつかしているのは
こせそであるのに

やくは光こそそにゆな
りになているこんな
いり人はたれでもきか
ないよ たななてあつ

なんでこんなかゝいにおり
人になつたのかくにかおかね
かないなんでゆているからで
す。おんとはあるのにそかゝや
のことおとりにわかつてくねた
こそそや やくにんや いじん
やのしとたじはおとにわから
なくなつています。

ひかしくみひーおー
小田島渥一